

## 山行報告書

山行報告者：今田

山名：群馬県 妙義 金鶏山	
入山日：平成30年12月2日 帰宅予定日：12月2日	
プラン担当者 正：今田 副：	
参加者	L：今田 報： 記： 岳山夫妻
	男2名、女1名、計3名
最終打合せ： 月 日（ ） 雨天中止・順延の連絡：12月1日（土） 13時までに（メール）で連絡。	
予定	集合時間：6時00分 今田自宅
12月2日 （日）	6：00 自宅発～8：00 妙義神社参拝 ～8：30 見晴らし駐車場～9：30 金鶏山登山口～12：00 金鶏山～ 12：25 懸垂下降 15：30 車道～15：40 見晴らし駐車場 ～18：00 傾上尾着 (全行程6時間10分休憩含む)
装備と食糧	共同装備：ロープ50m クイックドロ-3本 ツェルト 今田 車（今田）
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、コンパス、地図、水1L 昼食 行動食 ヘルメット、 ATCもしくはエイト環 カラビナ、スリング、ハーネス、 セルフビレイセット 防寒服 手袋
感想	まずは妙義神社に参拝、真っ赤なもみじと青空のコントラストが美しかった。 スカイパーク駐車場にはすでに数台の車があった。登山口が見つからず1時間ほどロス、 落ち葉で歩きにくく崩れやすい足場に困難を極め、ロープを出してスタカットで登ること にした。 岩の稜線のほうが歩きやすいのだが支点が取れないため、人の歩かないルンゼのような 尾根道を登った。W・ウェストン氏も歩いたとされる山頂には古い石碑があった。 下りは足場が悪いため十数回にわたり懸垂下降を行い車道にでた。非常に険しく、 難しい山で、筆頭岩は次回に持ち越しとなった。

